

指定管理者の候補者の選定結果について

1 対象施設

青森県総合社会教育センター（青森市荒川字藤戸119番7号）

2 指定管理者の候補者名

日本人財発掘・ビルネットグループ（青森市浜田1丁目3番地16）

代表団体 特定非営利活動法人日本人財発掘育成協会

（青森市浜田1丁目3番地16）

構成員 株式会社ビルネット

（東京都中央区銀座6丁目16番9号）

3 選定理由

青森県総合社会教育センター指定管理者審査委員会の審査の結果、日本人財発掘・ビルネットグループが指定管理者として優れていると評価されたため、当該団体を指定管理者の候補者とする。

候補者の評価内容

- ・ 施設の設置目的を十分理解しており、施設を活用した事業が積極的に提案されている。
- ・ これまでの事業成果・課題を生かし、具体性のある内容になっている。
- ・ 運營業務のそれぞれについて動員計画を立てており、計画性と実現性が感じられる。
- ・ 利用者の安全対策が具体的に示されている。
- ・ 有資格者や生涯学習に経験のある職員の配置が示されており、安定的な施設運営が期待できる。

4 申請団体数

3団体

5 選定の方法

(1) 審査基準及び配点

選定基準の項目	審査基準の項目	内容	配点
1 県民の平等な利用の確保	(1) 施設の設置目的及び県が示した管理の方針	①施設の設置目的を理解しているか	10
		②申請者が提案した運営方針は県が示した管理の方針に沿っているか	
		③団体の経営モラルは適切か	
	(2) 平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	①事業等の内容が設置目的等に則しているか	
		②生活弱者等へ配慮されているか	
2 施設の効用の最大限の発揮	(1) 利用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果	①年間の広報計画の内容はどうか	35
		②利用拡大の取組内容はどうか	
	(2) サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	①サービスの向上のための取組内容はどうか	
		②事業の提案は県が意図した企画となっているか	
		③全体的に施設の設備、機能を活用した内容となっているか	
	(3) 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	①施設管理、安全管理は適切か	
②維持管理は効率的に行われているか			
3 施設の効率的な管理	施設の管理運営に係る経費の内容	提案額の得点	20
4 施設の管理運営を適正かつ安定して行う能力	(1) 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	①収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか	35
		②収支計画の実現可能性はあるか	
	(2) 安定的な運営が可能となる人的能力	①人員体制は十分か	
		②職員採用、確保の方策は適切か	
		③職員の指導育成、研修体制は十分か	
	(3) 安定的な運営が可能となる経理的基盤	団体の財務状況は健全か	
	(4) 個人情報の適正な取扱いの確保	①適切な情報管理体制が整備されているか	
		②職員に対する周知が十分なされる内容か	
(5) 類似施設の運営実績	類似施設を良好に運営した実績はあるか		

(2) 審査方法

審査委員会において、審査基準に基づき、書類審査及びヒアリングによる審査を行った。

(3) 審査委員

委員長 奈良 和仁（青森県教育庁教育次長）
委員 出町 一州（青森商工会議所常務理事）
委員 吉田 柳一郎（公認会計士）
委員 生島 美和（弘前学院大学講師）
委員 中野 聖子（青森県教育庁生涯学習課長）

(4) 審査の経過

平成26年6月2日 第1回審査委員会（審査基準等の決定）
平成26年9月29日 第2回審査委員会（ヒアリング及び審査）

6 審査結果

選定基準	得点			配点
	申請者 A	申請者 B	候補者	
1 県民の平等な利用の確保 (1)施設の設置目的及び県が示した管理の方針 (2)平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	31	25	34	40 (10×4名)
2 施設の効用の最大限の発揮 (1)利用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果 (2)サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果 (3)施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	108	101	119	140 (35×4名)
3 施設の効率的な管理 施設の管理運営に係る経費の内容	32	16	16	80 (20×4名)
4 施設の管理運営を適正かつ安定して行う能力 (1)収支計画の内容、適格性及び実現の可能性 (2)安定的な運営が可能となる人的能力 (3)安定的な運営が可能となる経理的基盤 (4)個人情報の適正な取扱いの確保 (5)類似施設の運営実績	100	86	106	140 (35×4名)
総 得 点	271	228	275	400
順 位	2	3	1	

※第2回審査委員会は4名出席（得点は4名の合計）で開催。